

平成29年度事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人
WE21 ジャパンひらつか

1. 事業の成果

- ①資源のリユース・リサイクルを推進する事業は、市民からの賛同と認知が更に進み事業を進めることができました。寄付者が増加し、市民の意識が昨年度より増していると数字で見えています。寄付された着物を最後まで活かしきる制作活動をリメイク事業と名付け、関わる市民を増やしました。
- ②アジア等における市民、とりわけ女性の生活の向上と自立のための活動を支援する事業は、2011年3月11日以来「東日本復興支援」を継続し、「おぼえ続ける復興支援活動」の浸透に努力しました。インド、カンボジア、バングラデシュ、フィリピンへの支援も継続できました。2018年に入り、ミャンマーからバングラデシュに逃げ込むロヒンギヤの人びとへの3回の支援がショップに来る人の共感を大きくしていると確認できる場になっています。WEショップで、広報事業で、民際協力事業の活動を市民に伝える力をたゆまず磨くべく心がけました。
- ③多文化共生を進めるための事業は、中学生以上を対象に外国にルーツのある市民のための「日本語学習支援教室」（湘南JRC主催）の会場提供として協力しました。また県内各地の高校に通学する外国籍生徒や外国籍だった生徒の通学しづらい状況などを県内数カ所の学校を訪ね、調査する時間を設けています。カフェ事業はスタッフ獲得が難しく休業しました。
- ④地域市民の国際的な意識の自覚を促進する事業は、市民、会員の関心が高くなっています。10年を超えたインドNGOのDRCSCとの民際協力事業はさらに進化し、メンバーがモニタリングツアーに参加し村の人々と交流し、続けている強みを実感できる活動になっています。近くにあるインドの事業を感じる報告会・学習会（インド、バングラデシュ、カンボジア、フィリピン、イラクでの支援活動など）に市民の参加が広がってきました。
- ⑤ この法人の事業の広報普及を図る事業は、WEニュースを年間3回発行（総部数10,500部）、ボランティアさんと会員へのレター（ハガキ）は1回に留まりました。ひらつか独自のブログを年間81回更新し、WE21ジャパンのブログにも10回更新して、タイムリーな広報に努めました。効果を確認するときに何回もありました。ホームページをリニューアルしました。

2. 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

①資源のリユース・リサイクルを推進する事業

- ・内容 限りある資源の有効活用を広く市民に伝え、寄付品として提供を受け販売して収益を事業活動と支援事業に活用する。
- ・日時 通年
- ・場所 WEショップひらつか代官町店・・・平塚市代官町11-30
WEショップひらつか旭店・・・平塚市徳延563-2-102
- ・従事者人員 延2,179名
- ・対象者 平塚市と近隣の市民
- ・支出額 10,922,675円

②アジア等における市民、とりわけ女性の生活の向上と自立のための活動を支援する事業

- ・内容 支援先の NGO、NPO の事業を共有して、互いに協力し合う民際支援活動をおこなった。
インド西ベンガル州を基点にする NGO の DRCSC や、NPO 法人シェア＝国際保健協力市民の会、NPO 法人ジュマ・ネット、JIM-NET（日本イラク医療支援ネットワーク）に継続して支援協力をおこなった。
「東日本大震災復興支援」も継続し、福島県を拠点に活動する NPO 法人ザ・ピープルに支援した。
国内の支援事業は九州北部豪雨災害被災地への緊急募金活動も進めた。
- ・日時 通年
- ・場所 WE ショップひらつか代官町店・・・平塚市代官町 11 - 30
WE ショップひらつか旭店・・・平塚市徳延 563 - 2 - 102
- ・従事者人員 12 名
- ・対象者 日本、インド、カンボジア、バングラデシュ。フィリピンの主に女性や子どもたちと難民。国内自然災害の被災者への支援協力
- ・支出額 1,172,568 円

③多文化共生を進めるための事業

- ・内容 人権を擁護し、公正な市民社会を実現するために「みんな de café」を主な会場に、相互理解を深める各種講座や外国にルーツのある市民のサポートを試行した。
- ・日時 通年
- ・場所 みんな de café・・・平塚市徳延 563 - 2 - 101
- ・従事者人員 延 172 名
- ・対象者 平塚市と近隣の外国にルーツのある市民や地域市民
- ・支出額 40,818 円

④地域市民の国際的な意識の自覚を促進する事業（教育・共育事業）

- ・内容 WE 21 ジャパンひらつかの会員と会員以外の市民を対象に各種講座や学習会を開催する。
海外のモニタリングツアー報告会などを開催。ロヒンギャ難民の現場の支援報告公開講座の開催。
- ・日時 通年
- ・場所 みんな de café、ひらつか市民活動センター
- ・従事者人員 30 名
- ・対象者 一般市民
- ・支出額 20,657 円

⑤ この法人の事業の広報普及を図る事業

- ・内容 WE ニュースの発行、ホームページ、ブログの活用、会員レターの発行及びショップ内外の掲示等により情報提供を解りやすく来店者、会員、市民へ発信する。
- ・日時 通年
- ・場所 ひらつか市民活動センター、広報担当理事の自宅
- ・従事者人員 4 名
- ・対象者 会員、一般市民
- ・支出額 39,225 円